

2025年1月31日

東芝テック株式会社

東芝テック、Retail AI のセルフレジ機能付きスマートカートシステム 「Skip Cart[®]」を販売開始

東芝テック株式会社（以下「東芝テック」）は、株式会社 Retail AI（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：永田洋幸、以下「Retail AI」）のセルフレジ機能付きスマートカートシステム「Skip Cart[®]（スキップカート）」の販売を2025年1月31日より開始します。東芝テックのグローバルリテールプラットフォーム「ELERA[®]」と「Skip Cart[®]」を連携することにより、店舗システムとスムーズに接続でき、店舗の運営を止めることなく「Skip Cart[®]」の運用開始が可能です。

なお本システムは、2025年2月12日から14日に幕張メッセにて開催される『スーパーマーケット・トレードショー2025』および2025年3月4日から7日に東京ビッグサイトにて開催される『リテールテック JAPAN 2025』の東芝テックブースに出展します。



流通・小売業の人手不足が進むなか、Retail AI の「Skip Cart[®]」は、ショッピングカートにセルフレジ機能を搭載することにより、買い物の中のストレスの一つとなる「レジ待ち」なしのスムーズな会計、消費者に新たな購買体験をお届けする製品です。2024年12月末現在、252店舗、20,985台稼働しています。商品のスキャン漏れを防止する自動検知アラーム装置や、消費者の購買履歴などのデータを活用して、AI が一人一人に最適な商品をタブレット上でお勧めするレコメンド機能も搭載されており、小売業の店舗業務効率化や消費者の買い物の満足度向上が期待できます。

東芝テックと Retail AI は、「新時代のお買い物体験を生み出し、流通の仕組みを革新する」という将来展望のもと、2022年9月に共同プロジェクトを開始しました。今回、東芝テックが「Skip Cart[®]」を販売開始することにより、人手不足をはじめとする小売業がかかえる課題を解決し、消費者に新たな購買体験を提供するソリューションの一つとして提案することが可能になります。

東芝テックは世界の流通イノベーションにおいて中心的役割を果たす「グローバルトップのソリューションパートナー」を目指し、戦略パートナーとの共創や「ELERA[®]」の開発を推進しています。今後も戦略パートナーである Retail AI とともに共同プロジェクトを進めてまいります。

<「Skip Cart[®]」の特長>

1. 「ELERA[®]」を通じて既存システムとスムーズな連携を実現

「ELERA[®]」を通して店舗システムとクラウド上で接続することにより、商品情報や会計機との連携が可能となります。

2. 買い物客のレジ待ち時間の短縮や従業員のレジ業務の軽減

事前に売場でバーコードを読み取る運用のため、会計機で決済するだけのスムーズな買い物を実現します。

店舗の省人化に寄与することで、効率的な店舗運営の体制づくりに貢献します。

3. AI を活用して商品をレコメンド、より付加価値の高い買い物体験を提供

カートに入れた商品や購買履歴に応じて最適化されたおすすめ商品を AI がリアルタイムに提案します。

パーソナライズされたレコメンドやクーポンなどを通して、消費者により付加価値の高い買い物を提供します。

<「Skip Cart[®]」の発売概要>

- ◇商品名 : セルフレジ機能付きスマートカートシステム「Skip Cart[®]」
- ◇発売日 : 2025年1月31日
- ◇発売地域 : 全国
- ◇販売ターゲット : スーパーマーケット、ドラッグストア、ホームセンターなど

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

東芝テック株式会社
経営企画部 コーポレートコミュニケーション室
TEL : 03-6830-9151